



問 下水道管の点検の状況は

埼玉県内で発生した下水道管の破損に起因する道路陥没事故を受け、全国で下水道管の緊急点検が行われていると報道を通じて聞いているが、津市における污水管の総延長と、そのうち今回点検を行った延長およびその結果は。

また、これまで台風などの災害から市民を守るために雨水管の整備が進められてきたが、大口径の雨水管の点検は実施しないのか。

答 污水管の点検を完了し、雨水管の点検にも着手している

津市の污水管の総延長は、令和5年度末現在で約1,094キロメートルで、国から要請があった緊急点検の対象となる施設はないものの、自主的に口径2メートル以上の污水管1,806メートルの点検を行ったところ、349メートルは管更生工事を完了しており、健全な状態であった。残る1,457メートルについては、確認された1カ所の腐食は補修を完了しており、17カ所の地下水の浸入水は適宜点検を行い、適切な維持管理に努める。

また、雨水管についても、大口径の管12.7キロメートルの点検に着手しており、腐食や浸入水があれば、適宜適切な維持管理に努める。

その他の質疑・質問

- 津市職員の給与に関する条例等の一部改正について
 - 人事院勧告に伴う今回の改正内容について
 - 地域手当および扶養手当について
- 技能員の人事異動について
- 昨年の衆議院議員総選挙を総括して本市の投票率について

▶
口径2メートル以上の污水管の緊急点検の様子



問 一級河川雲出川水系の河川整備の進捗状況を問う

平成26年に策定された雲出川水系河川整備計画は、令和3年度から実施されている「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により重点的に予算配分がされたことで、かなり前倒しをして事業が進められているが、現在の整備状況は。

また、一級河川雲出川水系（指定区間）河川整備計画に基づく三重県管理の赤川の河川整備の進捗状況はどのようになっているか。

答 雲出川の整備に合わせ、赤川の整備も進められている

雲出川については、平成27年度に下流部、令和3年度に中流部の整備に着手している。令和6年度には其村地区および須ヶ瀬地区において、堤防強化や無堤部の堤防整備に向けた用地買収、河道掘削が実施されており、国による整備が鋭意進められている。県が管理する赤川については、令和5年度に県道松阪久居線の相互橋から上流へ河床掘削や相互橋上流左岸側護岸ブロックの修繕、令和6年度に雲出川合流点から近鉄橋梁までの航空測量による河川測量、雲出川合流点から相互橋までの護岸詳細設計が行われ、国による雲出川本川の整備と歩調を合わせた整備が進められている。

その他の質疑・質問

- 議案第29号 令和7年度津市一般会計予算
 - 都市マスタープラン等策定事業
 - 消防車両購入事業
- 施政方針より、「こども誰でも通園制度の試行的実施」および「災害時受援計画」について
- 教育方針より、子どもたちが安全で快適に学ぶための施設整備について

▶
防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策により、中流域も堤防の整備が進められる

